

「月」のように、誰かの力を借り、誰かの道を照らす。

「風」のように、楽しく優しい音楽を奏でる。

一人ではなく、みんなで一緒に。

「月と風と」には、そのような意味が込められています。

人は存在そのものが「希望」であると考えた時、
しょうがいのある方も、生きづらさを感じている方も、
誰もが誰かの「希望」になりえます。

月と風とでは、

そんな、ひととひとの関係性を
つくっていきたいと考えています。

重いしょうがいのある方が暮らしやすいまちは、
誰にとっても暮らしやすい。

みんなで関わり合うことで、新しい価値をつくっていく。

わたしたちは、そんな地域づくりを目指して、
活動を続けています。

月と風と

2020/04 – 2021/03

活動報告書

< 団体概要 > *2021/03/31現在

名称 特定非営利法人月と風と 設立 2006年11月29日

拠点 兵庫県尼崎市東園田町4-159-2-102

理事長 清田仁之 理事 4名 監事 1名

スタッフ 常勤 7名 非常勤 9名

『ふくしのまち園田』

助けあい・支えあい・おもしろがりが「あたり前に」あるまち

「ちがいをおもしろがりながら」
「ごきげんに暮らせる」社会

ひととひとで関わり、一緒にぎやははと笑い合いながら、自分らしくいることができる

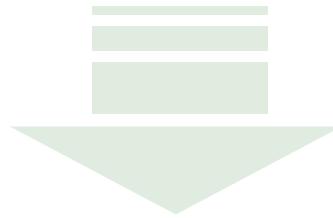


ヘルパー派遣（生活）

枠にとらわれず思いに寄り添いながら、制度だけでは満たされないニーズを発掘し、明日が楽しみになるお手伝いをしています。

「小さく」「たくさん」「えらべる」
社会

思いの実現のために、いろんな選択肢がある中で、自分なりに進めることができる

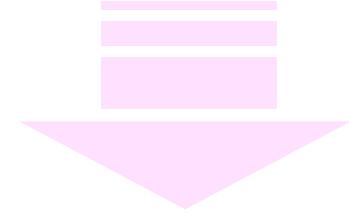


しごとづくり（お店・モノ）

チャリティショップ（古着販売）の運営を通じて、しょうがいのある方の「しごとづくり」とチャリティ文化の醸成を進めています。

「風通しよく」「モノ言える」社会

いろんな人と関わる・小さな声が大切にされる、雰囲気・仕組み・工夫がある



場づくり（表現・関係性）

しょうがいのある方もない方も、楽しく交流できる・自分らしく表現できる機会をつくっています。

月と風とが

『ふくしのまち園田』実現において
取り組んでいく2つのこと。

1. やってみること
重いしょうがいのある方の“暮らしやすい”を問いつづけ、「今までなかった」「やったことない」を、みんなで「やってみた」へ
2. 伝えつづけること
重いしょうがいのある方との“やってみた”を伝えつづけ、「今まで知らなかった」「わからない」を、みんなの「あたり前」へ

2020

やりたいこと
できること
期待されていることを

明確に
意識しながら

体を動かし
心を
引き寄せる

■ 全体総括

コロナのあれて、想像もしなかった多くの変化に対応しないといけなくなり、模索しつづけた一年でした。

コロナがよい契機になり、立ち止まり再考し「もう一度、チーム感を形づくりたい」と、『重症心身障害のある人へのあたらしい支援を考えるプロジェクト=シン・シエン』を立ち上げ、本人さんを中心としたチームビルディングに取り組み始めました。また、ふくるを休んだことで「コロナの中でできることはないか」を確認でき、様々これまでやってこなかったことに挑戦しました。

しかし、残ったのは「模索したはいいが、これが正解ではないな」という実感。

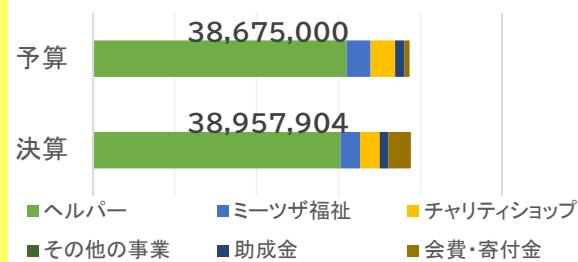
そして、新しい生活様式になるにつれ「不要不急」への制限が止まる気配のない中、重症心身障害者の方の生活や思いを、より深く知りたくなりました。何より、月と風とに周囲の方々が期待しているのは、『どんな状況下でもミッションを追求し続ける姿勢』だということが、ハッキリとわかりました。

めげずにやってみる、めげずに伝えてみる、新しい価値を地域の中で共有していく。

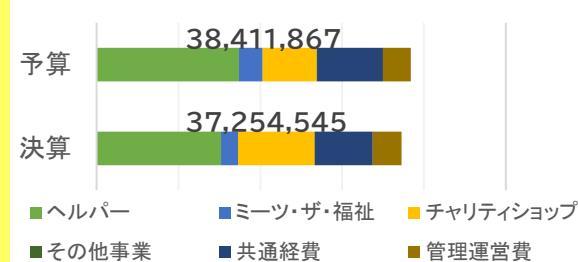
今後も、そんな『ふくしのまち園田』を目指していきます。

■ 運営・財政面

2020年度決算「収益」 予算比較グラフ



2020年度決算「費用」 予算比較グラフ



予算では17.5万円のプラスを見込んでいましたが、決算では約170万円のプラスとなりました。また今年度より、いただいた寄付品のうち販売等で現金化できた約227万円を収益・費用ともに同額計上しています。

上半期は、コロナの影響による事業収益の減収がありましたが、同時に体調不良によるスタッフの休業により支給しなかった給与もあったため、結果的にはおよそ予算通り推移していた状況でした。しかし、下半期をおかえても、先の見通しが立てにくい状況が続いていたため、冬季賞与を不支給にすることで今後の資金繰りの安定を優先すべきと判断し、最終的に予算との差額が発生しました。

収入面はもちろんですが、どの事業も「イベント開催が難しい状況が続いたこと」に、1番大きなコロナの影響を受けていたように感じています。今後も、その点を十分にふまえた上で、スタッフ全員でミッション達成に取り組めるよう、工夫しながら進めていきます。

2020年度は未曾有の事態もあり、あたふたぼんやりしてしめて、、、公私ともに失敗の多い一年でした…。経営運営各事業振返り計画性予算感。

でも失敗からしか学べない！
この言葉がこんなにしみる年はない！

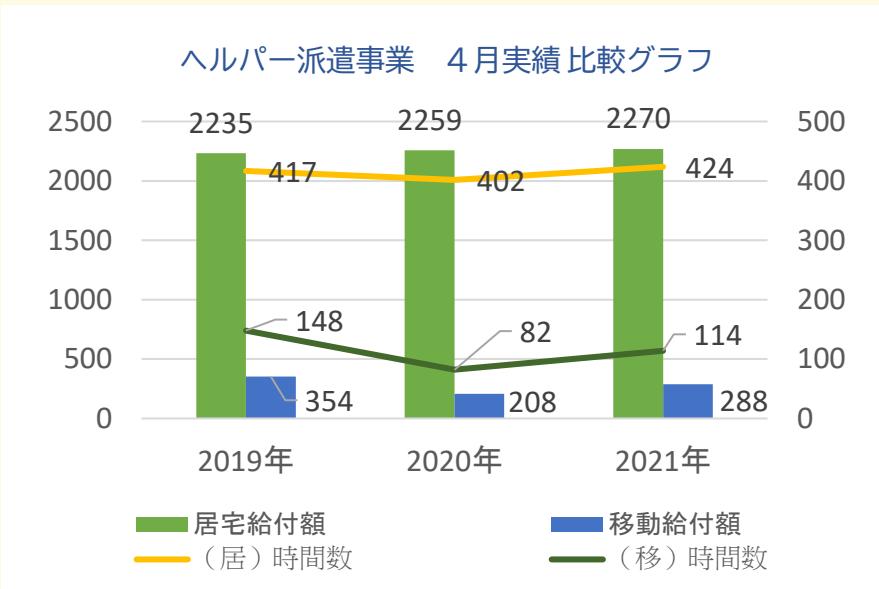
よりおもしろい地域社会になるよう、めげずにブラッシュアップしていきます！！

理事長
清田仁之

ヘルパー派遣（生活）

枠にとられず思いに寄り添いながら、制度だけでは満たされないニーズを発掘し、明日が楽しみになるお手伝いをしています。

- 個別支援会議/モニタリング/介助者会議（利用者さんごとに年1回以上）
- 定例MTG（月1-2回） ■ケアスタッフ会議（随時）
- NTT*合同シフト調整（月2回）



ヘルパー派遣事業 前年度比較表 *1ヶ月平均

	2019年度	2020年度
介護給付費	2,662,000円	2,520,000円
介護時間	562 h	507 h
利用人数	23 人	24 人
ヘルパー数	11 人	10 人

■ キーワードは 『 チーム支援感 』。

コロナの影響により、先の見通しのつきにくい1年でした。ここ数年、スケジュール管理や情報共有方法など、活動の土台となる部分が徐々に整ってきていた状況だったので、今年度は、改めて「会議の工夫」を見直すことで『チーム支援感』を高めていく予定でしたが、コロナの感染拡大の状況による緊急かつ難しい判断を迫られる場面が多く、上半期はその対応に追われる日々が続いていました。

しかし、その都度問われ続ける「私たちが支援の中で大切にしていること」についてみんなで話し合う必要があり、例年以上にスタッフ間のコミュニケーションが増えたり、役割分担が進んだり、結果的に『チーム支援感』を高めることができたように感じました。

下半期は、残念ながら他界された利用者さんがいたり新規の利用者さんが数名増えたり、変化が多い印象がありましたが、役割分担が整理されていたことや情報共有方法の仕組み化が進んでいたことで、個々のスタッフが抱え込んでしまう場面を減らすことができつつあります。

↓チャリティショップ事業にて、コープこうべさんよりご依頼いただき、兵庫県消費者教育支援事業補助金を活用して「エシカル消費啓発」冊子を作成しました。



ボランティアさん 随時募集中!

ふくろの店頭・開店、閉店作業のお手伝い
集荷センター（月と風と事務所）での古着仕分け作業のお手伝い

接客以外でも色んなふくろでの関わり方が出来ちゃいます。短時間大歓迎!! 1時間でも30分でもお時間ある時にお立ち寄りください~!!

営業日時 10:30~15:00 毎週~土
※都合により変更あり。詳しくは営業日カレンダー (https://tsukitkazeto.com/fukuru/) をご確認ください。
お問い合わせ 06-6493-6965 (NPO 法人月と風と)

チャリティショップ ふくろ
コープ尼崎近松店 (兵庫県尼崎市上板部3丁目11-1) JR 塚口駅東口から徒歩 11 分ほど
※チャリティショップふくろは、コープ尼崎近松店内にあります。

「ふくろ」がよくわかる。循環サイクル。服も福も、地域でまわる。チャリティショップふくろ

「ふくろ」は、古着やリサイクル品を販売するだけでなく、地域の課題を解決するための活動を行っています。例えば、古着の回収やリサイクル、地域の清掃活動などです。

「ふくろ」は、古着やリサイクル品を販売するだけでなく、地域の課題を解決するための活動を行っています。例えば、古着の回収やリサイクル、地域の清掃活動などです。

チャリティショップを知りたい!

Q そもそもチャリティショップって?

一市民から寄付された、まだ使える物品をボランティア等の協力を得て販売し、その収益を非営利活動に活用する。それが「チャリティショップ」です。*1

Q 「チャリティショップ」と「リサイクルショップ」の違いって?

一どちらも家庭でいらなくなった物を、商品として販売します。大きな違いはリサイクルショップでは家庭から出た物品を通常「買い取り」ますが、チャリティショップでは「寄付」として受け付けていることです。*2

*1,2 の引用先: 日本チャリティショップネットワーク チャリティショップとは? http://charityshop.jp/what_charityshop/index.html

チャリティショップふくろは「提供する」「働く」「買う」全てがボランティア・寄付になる。 Rondan 発祥のちよっとかわったお店です。

提供する 80% も燃やされている服を減らす場であること

働く しょうがいのある人が環境的にも資金的にも、安心して働ける場であること

買う 地域の方とつながりを大切にすることが大切

もっと、ふくろを知りたい!!

チャリティしてろ? なら、チャリティしてろ? すべてが寄付になるチャリティショップが広がることは、寄付文化が広がること。

全ての人が誰かの大切な存在として、役割があって、その実感をもってそこにいられること

子ども会 子どもの会費をチャリティショップで使うことで、子どもたちの生活に貢献することができます。

子どもを親がコーディネート! 親が子どもの服をチャリティショップで買うことで、子どもの服の更新を支援することができます。

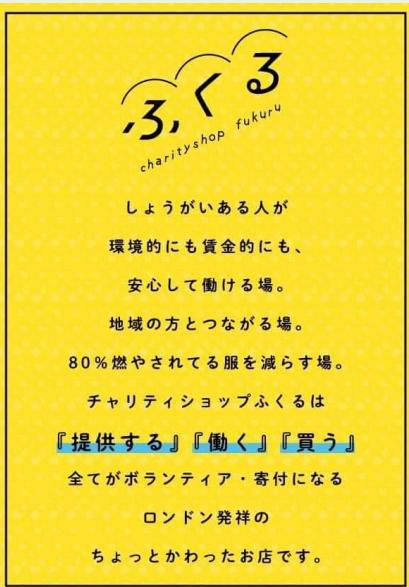
ミーティングやワークショップ 地域の人々を集めて、チャリティショップの運営や活動について話し合ったり、ワークショップを開催することができます。

アップサイクルのほなし 古着やリサイクル品をアップサイクルして、新しい商品を作ることができます。

しごとづくり（お店・モノ）

チャリティショップ（古着販売）の運営を通じて、しょうがいのある方の「しごとづくり」とチャリティ文化の醸成を進めています。

- ふくる：売上目標 2,500,000円 ⇒ 2,025,500円
- 集荷センター：リサイクル量75%以下 ⇒ 73.8%
- 共通 ⇒ ① ボランティアさんを増やす
② 誰でも作業ができるように工夫する



チャリティショップふくる 「1ヶ月平均」売上&客数 前年度比較表

2019年度	6月	7-9月	10-12月	1-3月	年間
売上（千円）	320	246	253	155	228
客数（人）	301	256	221	154	209

2020年度	6月	7-9月	10-12月	1-3月	年間
売上（千円）	216	211	235	152	201
客数（人）	244	237	192	153	194

<2020年度> 月平均営業日数：20日
 ■年間合計（売上/客数）：2,025,500円/2,032人 ■年間平均（日別売上/客単価）：10,105円/1,027円

※「平均」は、休業中の4-5月を除いて計算しています。

『チャリティショップ』の関わり方の幅広さを実感。

2020年度は、臨時休業からのスタートとなりました。コロナの感染拡大を受け5月までの2ヶ月間を休業したため、売上目標250万円には届きませんでした。

一周年を目前にイベントも中止せざるを得ない状況になってしまいましたが、その後も、途切れることなく衣類の寄付をいただけたこと・イベントや打合せのオンライン化が進められたこと等があり、8月以降は、以前よりも手軽に外部の方との連携を進めることができる場面も増えていきました。また、前年度1月からスタートしていた「集荷センター」は、開始当初、『8月に「ふくる」の商品を100%供給すること』を目標に動いていましたが、コロナで断捨離をする人が増えた等があった結果、予定より早い6月～100%納品することができています。

想定外の連続ではありましたが、「ふくる」「集荷センター」とともに、新しいチャレンジの多い1年になったことで、在日外国人・子ども・学生・社協・メディア（特にSDGs関連）など、ボランティア&興味を持ってくれる人の幅が広がっていきました。『人・もの・地域をつなぐチャリティショップ』としての可能性の幅広さを実感できたのは、1番大きな収穫だったと感じています。反面、動きに見通しを立てることは難しく『作業量が多いこと』『作業を可視化すること』は、前年度に引き続き、今後の課題として取り組んでいく必要があります。

2020.04 – 2021.03 charityshop project activity introduction!!

2020年4-5月

- (株)美販さん「回収BOX」ご寄付により設置
- 4/8臨時休業（～5/31） ■『南部再生』掲載
- オンライン「がま口WS」開催 ■全体MTG

2020年6月

- 6/3営業再開
- 全体MTG

2020年7月

- デニムフェア開催
- 全体MTG
- 子ども服フェア開催
- 熊本災害に物資支援協力

2020年8月

- 子ども企画開催
- 『greenz』掲載

2020年9月

- 『市報あまがさき』『読売Life』掲載 ■全体MTG
- チェック柄フェア開催 ■仕分けまつり
- チャリティコーデファッションショー開催
- ヒロタカツチダAutumnCollection開催

2020年10月

- ミャンマー留学生 仕分けボランティア
- 仕分けまつり ■全体MTG

2020年11月

- ミーツファッションショー参加
- まちぶらウォークラリー参加
- 『コトノネ』掲載
- 仕分けまつり ■全体MTG

2020年12月

- BASEオープン
- ふるまいhinata参加
- 子ども食堂へ古着提供
- 二号店出店 ■全体MTG

2021年1月

- ふく袋販売（～2/28）
- 無人販売スタート
- 全体MTG

2021年2月

- そのだふくくんスタート
- 紀州FUKUSHI大学イベント
- Twitter開始
- 仕分けまつり ■全体MTG

2021年3月

- エシカル冊子&ショップカード完成
- 二号店出店

場づくり（表現・関係性）

しょうがいのある方もない方も、楽しく交流できる・自分らしく表現できる機会をつくっています。

■ ミーツ・ザ・福祉2020 開催

説明&意見交換会・オープンMTG/交流イベント/準備等・11月開催・12月ふりかえり会・次回準備 ⇒ 例年と違う流れに

■ 軽茶堂・おふろイベント*ニーズに応じて随時開催 ⇒ 開催なし

■ 声のないお店 @パイナワーフ

日時：2020/11/08（日）14-16/18-20
参加：各回12名*満席

<感想>

・私たち(聴覚障害のある方)が「聞こえない人」というのではなく、ここに
いるみんなが対等な中で参加できた
ことがよかったです。

・私は紅茶が飲みたかったけど説明で
きずオレンジにした。耳が聞こえる前
提の社会となると、自分で壁をつくっ
てしまうことを実感した。

■ ミーツ・ザ・福祉2020 @あまがさきキューズモール

日時：2020/11/14（土）10-19:30
参加：オンライン約350名・オフライン約100名 *延べ人数

<感想>

・車いすリレーマラソンに参加して、人への頼り方がだ
いぶわかった。*車いすランナー

・来年は当日の司会をしてみたい。*視覚障害のある方

・「こんな時に開催してくれてありがとう」と言われた。

・会場が違ったことやオンラインもあったことで、買い
物客や遠方の方など、いつもと違う層の参加があった。

■ 大切なのは「一緒に関わりあう」こと そこで生まれるものを「伝える」こと

今年度の活動の中で1番大きくコロナの直接的な影響を受けたのが、この『場づくり』に関する部分だったと思います。ほとんどのイベントが中止になっていく中、月と風との活動もある程度そのように対応していかざるを得ない状況でした。

そんな中、「ミーツ・ザ・福祉」に関しても同様の議論が起こっていったのですが、外部の方も含めた実行委員会で、検討に検討を重ね続けたところ、例年のような大規模開催は叶わなかったものの、オンラインとオフラインを組み合わせた形式で開催することができました。実際に運営メンバーとしてプロセスから関わり、イベント当日を迎えるという流れの中では、規模の大小に左右されることなく「“しょうがいのある人”ではなく“〇〇さん”としてミーツする」場面が、いつものようにたくさん生まれていたと思います。

ただ、例年と比べて圧倒的に違ったのは、その人数でした。参加者を始め、ボランティア、実行委員にいたるまですべてにおいて関わってくれる人が少なく、新しい人はもちろんですが、特に昨年まで会っていた人と会えなかったことは、非常に残念でした。参加者側のコロナに対する不安感も大きく影響していたと思いますが、運営側にもぬぐい切れない不安がある中で悩みながら進めることが多かったため、イベント内容や案内の仕方などの工夫が追いつかず、結果的に、上がってしまった参加ハードルを下げることはできませんでした。

これからはミーツ・ザ・福祉に限らず、月と風との『場づくり』全般において、同じような状況が続いていくのだと思います。参加してみないとわかりづらく、参加してみたらすごく感じる「一緒に関わりあうことで生まれるもの」。今後はますます、私たちが、いろんな方へ伝えられる方法を持っていることが重要になってくると思うので、その視点を忘れず、しっかりと伝え方を深めることにも取り組んでいきたいです。



5-6月開催・説明会と意見交換会とその他いろいろパンフ



11月開催・ミーツ・ザ・福祉2020と声のないお店パンフ

2020年度 活動計算書(報告書)

2020年04月01日～2021年03月31日(配賦)

特定非営利活動法人 月と風と 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科目	金額	
1.経常増減の部		
(1)経常収益		
受取会費		
正会員受取会費	54,000	
賛助会員受取会費	15,000	
受取会費計		69,000
受取寄付金		
資産受贈益		
- 衣料品	2,227,266	
受取寄付金		
- 一般寄付金	407,992	
- チャリティショップ用途指定寄付金	7,640	
受取寄付金計		2,642,898
受取助成金等		
受取国庫補助金		
- 両立支援等助成金	285,000	
- キャリアアップ助成金	570,000	
受取地方公共団体補助金		
- 兵庫県消費者教育支援事業補助金	200,000	
受取助成金等計		1,055,000
事業収益		
居宅介護事業収益		
- 介護給付費	26,932,292	
- 自己負担金	138,478	
移動支援事業収益		
- 地域生活支援給付費	3,127,111	
- 自己負担金	5,740	
- 独自派遣料	36,790	
ミーツ・ザ・福祉事業収益		
- 参加料	8,000	
- 委託料	2,355,000	
- 売上高	26,000	
チャリティショップ事業収益		
- 販売手数料	202,708	
- 衣類品売上高	1,757,000	
- 雑貨品売上高	255,550	
- その他品売上高	28,880	
- その他売上高	189,417	
軽茶堂事業収益		
- 参加料	3,000	
事業収益計		35,065,966
その他収益		
受取利息	32	
雑収益	125,008	
その他収益計		125,040
経常収益合計		38,957,904

2020年度 活動計算書(報告書)

2020年04月01日～2021年03月31日(配賦)

特定非営利活動法人 月と風と 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科目	金額
(2)経常費用	
事業費	
■障害福祉サービス事業	
居宅介護・移動支援事業費	
役員報酬	1,399,320
給料手当	11,681,247
賞与	1,001,338
福利厚生費	96,250
旅費交通費	69,390
交際費	11,000
通信運搬費	65,829
消耗品費	29,605
印刷製本費	37,260
修繕費	62,978
燃料費	41,150
保険料	225,900
水道光熱費	37,055
支払地代家賃	339,000
支払手数料	40,452
租税公課	34,030
居宅介護・移動支援事業費計	15,171,804
■障害福祉サービス事業計	15,171,804
■ヘルパー育成事業	
ヘルパー育成事業費	
給料手当	13,800
研修費	15,000
支払手数料	420
ヘルパー育成事業費計	29,220
■ヘルパー育成事業計	29,220
■ちいきづくり事業	
ミーツ・ザ・福祉事業費	
役員報酬	100,000
給料手当	400,000
諸謝金	43,000
旅費交通費	5,250
会議費	31,179
通信運搬費	22,666
広告宣伝費	369,650
消耗品費	72,192
燃料費	4,312
賃借料	106,687
委託費	791,380
支払手数料	34,775
租税公課	1,000
雑費	88,000
ミーツ・ザ・福祉事業費計	2,070,091
チャリティショップ事業費	
売上原価	2,227,266
役員報酬	419,796
給料手当	4,808,391
諸謝金	10,000
旅費交通費	5,080
会議費	5,910
通信運搬費	91,413
広告宣伝費	130,830
消耗品費	141,714
印刷製本費	67,068
燃料費	33,228
賃借料	116,123
水道光熱費	66,699
支払地代家賃	1,174,866
委託費	65,000
支払手数料	37,138
雑費	500
チャリティショップ事業費計	9,401,022

2020年度 活動計算書(報告書)

2020年04月01日～2021年03月31日(配賦)

特定非営利活動法人 月と風と 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

	科目	金額	
軽茶堂事業費			
	消耗品費	107	
	軽茶堂事業費計		107
■ちいきづくり事業計			11,471,220
■共通(決算時按分)			
事業共通経費			
	役員報酬	319,796	
	給料手当	1,952,802	
	賞与	844,662	
	法定福利費	3,423,802	
	通勤交通費	63,350	
	旅費交通費	12,250	
	通信運搬費	25,920	
	広告宣伝費	12,540	
	消耗品費	30,952	
	印刷製本費	22,356	
	賃借料	72,000	
	水道光熱費	22,233	
	支払地代家賃	203,400	
	支払手数料	24,565	
	租税公課	2,000	
	雑費	618	
	減価償却費	36,615	
	事業共通経費計		7,069,861
■共通(決算時按分)計			7,069,861
事業費計			33,742,105
運営費			
	役員報酬	559,728	
	給料手当	1,966,389	
	通信運搬費	76,169	
	新聞図書費	4,950	
	印刷製本費	22,356	
	水道光熱費	22,233	
	支払地代家賃	203,400	
	委託費	494,370	
	諸会費	62,000	
	支払手数料	51,345	
	雑損失	49,500	
	運営費計		3,512,440
	経常費用合計		37,254,545
	当期経常増減額		1,703,359
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
	経常外収益合計		0
(2)経常外費用			
	経常外費用合計		0
	当期経常外増減額		0
	税引前当期正味財産増減額		1,703,359
	法人税、住民税及び事業税	82,000	
	当期正味財産増減額		1,621,359
	前期繰越正味財産額		5,861,990
	次期繰越正味財産額		7,483,349

2020年度 貸借対照表

2021年3月31日現在

特定非営利活動法人 月と風と 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科 目	金 額		
資産の部			
流動資産			
現金	60,260		
小口現金	59,500		
普通預金	3,913,023		
未収金	5,686,067		
流動資産合計		9,718,850	
固定資産			
建物付属設備	238,693		
車両運搬具	1		
リサイクル預託金	8,070		
固定資産合計		246,764	
資産合計			9,965,614
負債の部			
流動負債			
未払金	2,112,416		
預り金	369,849		
流動負債合計		2,482,265	
固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			2,482,265
正味財産の部			
前期繰越正味財産		5,861,990	
当期正味財産増減額		1,621,359	
正味財産合計			7,483,349
負債及び正味財産合計			9,965,614

2020年度 特定非営利活動に係る事業の会計 財産目録

2021年3月31日現在

特定非営利活動法人 月と風と

(円)

科 目	摘 要	金 額	
資産の部			
流動資産			
現金		60,260	
小口現金		59,500	
--レジ現金		59,500	
普通預金		3,913,023	
--近畿労働金庫		676,178	
--ゆうちょ銀行		2,140,916	
--振替口座		1,095,929	
未収金		5,686,067	
--介護給付費		4,813,964	
--尼崎市(移動)		588,591	
--西宮市(移動)		15,772	
--自己負担金		29,601	
--独自派遣		8,430	
--他		186,850	
--販売手数料		38,359	
--衣類売上高		4,500	
流動資産合計			9,718,850
固定資産			
建物附属設備		238,693	
車両運搬具		1	
リサイクル預託金		8,070	
固定資産合計			246,764
資産合計			9,965,614
負債の部			
流動負債			
未払金		2,112,416	
--給料・交通費		1,657,639	
--社会保険料		346,441	
--諸経費		108,336	
預り金		369,849	
--源泉所得税(給与)		-37,598	
--住民税		69,300	
--社会保険料		338,147	
流動負債合計			2,482,265
固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			2,482,265
正味財産合計			7,483,349

計算書類の注記

特定非営利活動法人 月と風と

1 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日2017年12月12日最終改正NPO法人会計基準）によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2 用途等が制約された寄付等の内訳

用途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は7,483,349円であり、年度末に用途等が制約された正味財産はありません。
(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
資産受贈益	0	2,227,266	2,227,266	0	衣料品の寄付のうち現金化されたもの。 チャリティショップ事業にかかる費用として使用
チャリティショップ事業寄付金	0	7,640	7,640	0	チャリティショップ事業にかかる費用として使用
両立支援等助成金	0	285,000	285,000	0	スタッフの育児休業取得のための制度整備費用として使用
キャリアアップ助成金	0	570,000	570,000	0	非正規雇用スタッフを正規雇用するための費用として使用
兵庫県消費者教育支援事業補助金	0	200,000	200,000	0	エシカル消費啓発用冊子作成の費用として使用
合 計	0	3,289,906	3,289,906	0	

3 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位：円)

科 目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物付属設備	275,308	0	0	275,308	36,615	238,693
福祉車両	1	0	0	1	0	1
投資その他の資産						
リサイクル預託金	8,070	0	0	8,070	0	8,070
合 計	283,379	0	0	283,379	36,615	246,764